

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
南黒田	5月7日	01防災	防災訓練	防災訓練日が雨天により中止になった場合、準備にかかった費用について、補助金はもらえないのか。	雨天により防災訓練を中止した場合は、補助金は交付できない。屋内で防災に関する講習会や学習会などを実施した場合には補助金の交付対象となる。講師の派遣については危機管理係に相談してほしい。	総務課
南黒田	5月7日	02道路・交通・建物	道路照明	夜間の暗い道路について、街灯の代わりに門灯等の照明で明るくする運動をしてはどうか。	門灯等の点滅は個人の判断であり、電気代もかかることから運動は予定していない。	まちづくり課
南黒田	5月7日	02道路・交通・建物	交通安全の啓発	交通安全のためののぼり旗を交差点に立てているが、これは勝手に立てていいものか。	のぼり旗は、各地区で場所を選んで立てているため、地区で判断して構わない。ただし、設置するに当たって、電柱等の工作物の所有者の許可は取ってほしい。	町民課
南黒田	5月7日	02道路・交通・建物	高齢者の交通安全講習	免許証自主返納以外にも、高齢者向けの交通安全講習を実施できないか。	伊予署と相談する。 後日、伊予署交通安全課と協議し、できる範囲で実施することとなった。	町民課
南黒田	5月7日	02道路・交通・建物	カーブミラー	カーブミラーの設置について要望を出しているが、袋小路の場所は、毎年、10軒以下であるため設置できないとの回答であった。緩和はできないか。	毎年カーブミラーの設置要望は多いが、現在の10軒以下の袋小路の設置を変更する考えはない。	町民課
南黒田	5月7日	04環境	大谷川	大谷川の東垣根部分が急に曲がっており、大雨時には河川の水があふれることが懸念される。また、河床に木が生えているが、何とかならないか。	大谷川は、愛媛県の管理河川であり、改修済みと聞いている。直角に曲がっている部分については、河川断面を大きくしていることから心配はないと考えている。 河床に生えている樹木の伐採や堤防の除草については、時期を見て愛媛県に要望している。除草については、1年に1回愛媛県が実施している。	まちづくり課
南黒田	5月7日	12その他	汚水処理	既存の浄化槽を使用しているが、下水道に接続する場合は、雨水と汚水を分離する費用が必要となる。その費用に対する補助をしてほしい。また、下水道に接続しなければ罰則などがあるのか。	雨水と生活排水を分離する費用への補助は考えていない。下水道に接続する場合は、既存の浄化槽の排水経路を利用して雨水を放流するなどの工夫をしてほしい。 下水道に接続してほしいが、接続しなかった場合の罰則はない。	上下水道課
南黒田	5月7日	12その他	集会所整備	南黒田の集会所の整備について検討を開始したいが、整備に関する町の補助制度について教えてほしい。	現在、整備に関する補助要綱等を検討しているため、後日担当課へ問い合わせしてほしい。	町民課
南黒田	5月7日	12その他	南黒田工業団地	南黒田工業団地は、令和4年度まで着手できないと聞いている。引き続き対応を取っていただきたい。	南黒田工業団地は、烏ノ木北団地の住民から洪水、騒音、悪臭等の発生が懸念されることから反対意見があった。これまで、懸念事案に対する松前町の対応方法等について、説明会を数回開催し、理解を求めている。現在は、説明会に出席しなかった住民の全戸を対象に伊予市職員と一緒に個別で意見を聞き取っている。 今後は、できるだけ早く意見をまとめ、伊予市と交渉したいと考えている。	産業課 まちづくり課
南黒田	5月7日	12その他	松前公園	松前公園をよく利用するが、駐車場の白線が消えて見えない。塗り直しをお願いしたい。	塗り直しを検討したい。 本年度末又は来年度上旬に塗り直しする。	社会教育課
北黒田	6月28日	01防災	防災力の強化	町職員全員が心肺蘇生や怪我の手当てに関する資格で、日本赤十字社が認定する「救急法救急員」の取得を目指してはどうか。また、自主防災組織の防災士が同資格を取得する際に支援を検討できないか。	職員に対しては、AEDを導入した際、消防機関が認定する「救命救急講習」を受講させており、大多数の職員が修了している。同講習は、心肺蘇生、AEDの使用など「救急法救急員」と内容が重複するため、職員の同資格取得は考えていない。また、防災士が同資格を取得する際の支援については、防災士の資格取得要件に、救命救急講習の修了が必須となっており、「救急法救急員」と同様の講習を既に受講していると考えられるため、同取得の支援は検討していない。	総務課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
北黒田	6月28日	01防災	災害用品の配備	職員の外出時における被災を想定し、住民に必要な災害用品を持って現場に急行することを目的として、LED懐中電灯、消毒液、ロープ、乾パン等が入った非常用持ち出し袋を公用車に配備してはどうか。	公用車には、ライト、ラジオは装備されているが、ロープ、消毒液は積載していない。配備する災害用品については、何を配備するか研究したい。住民への備蓄品の提供については、松前町は狭い町であるため、公用車に常に積載された状態にするのではなく、備蓄倉庫から公用車に積み出し、運搬することを考えている。	総務課
北黒田	6月28日	02道路・交通・建物	運転免許証自主返納	運転免許証自主返納支援事業は毎年支援されるのか。	申請年の1回限りである。	町民課
北黒田	6月28日	04環境	隣地の雑草	自宅の隣にある空地の雑草については、1年に1回除草をしているが、すぐに繁茂する。適切に管理するよう役場からの指導をお願いしたが、いまだ適切な管理ができていない。いつ、どのように指導したのかの連絡もない。	原則、自己財産は、自己で管理することになっている。適切な管理がなされておらず役場に相談があった場合は、相談を受けた担当課から、適切に管理するよう土地の所有者に対して文書を送付している。ただし、役場には強制力がないことから、お願いの文書となる。	町民課
北黒田	6月28日	04環境	ごみ収集	北黒田公民館前の資源ごみがあふれている、資源ごみの回収を個別収集にならないか。	資源ごみの回収場所を大字で検討してほしい。大字が検討している一時的な期間については、個別収集にすることも対応可能であるが、回収効率や交通量との関係から常時の対応は困難である。なお、今後、大字が検討するに当たって、担当課の職員が協議に入ることはやぶさかではない。	町民課
北黒田	6月28日	04環境	長尾谷川	防災の観点から、愛媛県に対して長尾谷川の河床掘削を要望してはどうか。	長尾谷川については、河川管理者である愛媛県が下流から上流に向けて、河床掘削に併せてアシなどを撤去しており、現在では国道56号の上流まで河床掘削が実施されている。	まちづくり課
北黒田	6月28日	07高齢者	生活支援と専門職の連携	生活支援体制、医療・介護・福祉の連携について具体例や啓発はどうなっているのか。	生活支援については、介護予防教室等で啓発を行っている。医療・介護・福祉の連携については、伊予医師会・伊予歯科医師会・愛媛県看護協会などで構成する「松前町在宅医療・介護連絡推進協議会」を立ち上げ、現状把握、課題の抽出等を行っている。	健康課
北黒田	6月28日	07高齢者	健康増進事業	初めてのジョギング教室に65歳以上も参加可能としてほしい。	初めてのジョギング教室は、効果の高い30歳～64歳までを対象としている。教室に空きがあれば検討する。	健康課
北黒田	6月28日	11文化・歴史	文化財を生かしたまちづくり	文化財保護条例を制定し、歴史や文化を生かしたまちづくりの推進を図り、また、常設展示できる郷土資料館を設置してはどうか。	松前町文化財保護条例は既に制定し、施行している。昨年度から庁舎1階ロビーにおいて、出作遺跡の出土品を常設展示しており、広報紙・ホームページに掲載し、周知している。町の歴史を知る上で重要なものは、説明版を設置し啓発を図っている。資料館の設置については、設置するかどうか、展示物の内容、費用対効果、場所を含め、文化財委員や町民の意見を聞いて検討したい。	社会教育課
北黒田	6月28日	12その他	下水道工事	現在、汚水管の布設工事を実施しているが、工事の完了日が6月30日から8月30日に延びている。この工事で布設された汚水管に自宅からの汚水管を接続したいと考えているが、宅内工事を9月末までに完了させなければ、10%の消費税がかかることになる。工事は、8月30日までに完了するのか。	工事完了日については、工事施工業者と協議した上で6月30日から8月30日に変更していることから、8月30日までは工事が完了すると考えている。しかしながら、今後も何らかの事由で工事完了日を更に変更する場合もある。 汚水管の布設については、増税前に接続が可能となるように先行工事を行い、8月末までには終えている。 雑排水間管の布設及びその他雑工事については、令和元年10月31日まで工期を延長し、同日で完了した。	上下水道課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
北黒田	6月28日	12その他	北黒田海岸	北黒田海岸の整備状況はどのようになっているのか。	北黒田海岸の一部未整備の原因となっている「いりこ加工工場」については、町の地場産業の一つと考え、これまで町において移転用地を準備するなど支援を行ってきたが、経営者の理解が得られず、整備に至っていない。町は、事業主体である県に対し、「いりこ加工工場」も大切であるが、その背後地にある住宅や小学校を守ることの方が大事である旨を伝え、整備事業を進めてほしいと要望している。	まちづくり課
北黒田	6月28日	12その他	職員の安全運転の質の向上	防犯対策の一環及び町職員の安全運転の意識の向上のため、町公用車にドライブレコーダーを取り付けてはどうか。	職員に対しては、安全運転講習を実施し、安全運転の意識を喚起している。ドライブレコーダーの取付けは、事故発生時の証拠として扱うことが主要な目的と認識している。設置費用の負担があるため、現時点では考えていない。	総務課
北黒田	6月28日	12その他	自治活動の支援	住民参加型のまちづくりを推進するため、地域の課題解決や活性化に向けて行う事業に対し、交付金を支給してはどうか。	自治会が取り組む事業の内容により、町の担当課が異なる。	町民課
北黒田	6月28日	12その他	自治活動の支援	地域課題の現状を把握するため、町職員が地域のサポーターとして参加してはどうか。	職員に対しては、地元の各行事に積極的に参加するよう周知している。サポーター(職員の事務)として参加するのではなく、住民として参加し、地域の話聞くことを勧めている。サポーター制度は考えていない。	町民課
北黒田	6月28日	12その他	納税方法の拡充	ヤフー公式アプリ機能を利用して、スマートフォンで町民税等を納付できるよう整備してはどうか。町民にとっては、コンビニや金融機関等に出向かず、また時間も気にせず納税できるという利便性の向上により、徴収率の向上も期待できる。	平成30年度の現年度分における町税徴収率は99.6%である。本年度の徴収率も県内で上位に位置するものと予想している。スマートフォンの活用については、導入費用や領収書が発行されない、軽自動車継続検査用納税証明書が納付後直ぐに発行できないなどのデメリットがある。メリットとデメリットを比較した場合、デメリットが大きいと考える。	税務課
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	町道西186号線の倉庫	古泉駅の南に小屋があるが何とかならないのか。	これまでに何度も土地の所有者と交渉したが、了承が得られていないため、買収の用途は立っていない。	まちづくり課
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	交差点の信号	外側黒田線と県道八倉松前線との三叉路交差点に信号を設置することはできないか。	平成29年の町政懇談会においても同じ要望があり、伊予署が愛媛県警に設置要望をしたが、設置できないとの回答を受けている。	まちづくり課
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	県道八倉松前線の歩道	県道八倉松前線の松前中学校付近には、歩道がない箇所があるが、歩道整備はできないか。	松前町としても歩道整備は必要と考え、土地の所有者と何度も交渉を行っていたが、土地の売却について同意が得られず、交渉は頓挫している状況である。	まちづくり課
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	エミフル内の道路	エミフルの敷地内にあるラウンドアバウトから国道56号までの町道西143号線が混雑しているので片側2車線にできないか。	エミフルの敷地内にある町道については、都市計画決定である地区計画に基づき施工した道路であり、拡幅するためには地区計画の変更が必要となる。エミフルの敷地を取り込む必要があることから拡幅することはできないと考える。	まちづくり課
宗意原	7月23日	04環境	ごみ集積場	金平西組のごみの収集場所が役場敷地内にあり、見苦しいので変更してほしい。	ごみの集積場所は大字が決定し、町が集積場所のごみを回収する。収集場所の変更については大字で検討してほしい。 ※ 区長から「その場所については住民と話をして異動している。」との報告があった。	町民課
宗意原	7月23日	04環境	ごみ収集車	ごみ収集車の流す「まさき色の風」の音量が小さく聞こえない。	現場を確認し、業者に伝える。	町民課
宗意原	7月23日	04環境	長尾谷川	松前中学校の南側にある長尾谷川にアシが生い茂っているが除草しないのか。	河川管理者である愛媛県からは、河川整備の予算はある程度確保できているので、予算の執行状況を見ながら検討したいと聞いている。	まちづくり課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
宗意原	7月23日	12その他	集会所整備	現在の集会所を建て替えるに当たって、宗意箱住宅の空家を集会所の建設地として貸し出すことはできないか。	宗意箱住宅の敷地を取得するに当たっては、町営住宅を建設する目的で国費を活用しており、集会所の建設地として貸し出すことは目的外使用となることからできない。 また、今後、町営住宅長寿命化計画を見直し、具体的な建替計画を策定する必要があるが、現在の敷地内での建替えも選択肢にあることから、明確な回答はできない。	まちづくり課
宗意原	7月23日	12その他	宗意箱住宅	宗意箱住宅の管理戸数と空家はどのくらいあるのか。宗意箱住宅には空家が多くあり、猫などが空家の隙間から出入りしたり、白蟻も発生しているが、どのような管理をしているのか。また、空家を除却することはできないか。	手元に資料がないので、答えられない。 管理戸数は98戸で、そのうち老朽化により募集を停止している住宅は36戸ある。 入居者が退去した後は、窓等をコンパネで塞ぐなどして出入りができないようにしているが、再度現場を確認し、適切に管理する。 空家の除却については、町営住宅長寿命化計画を策定し、具体的な建替計画を策定した上で計画的に実施することとなるが、長寿命化計画は策定しているものの、具体的な建替計画が策定できていないことから、一方的に空家だけを撤去することはできない状況となっている。	まちづくり課
宗意原	7月23日	12その他	ふるさと納税	松前町のふるさと納税を促進するため、インターネットでの申込みができる体制や愛媛県産品の有名な産物を返礼品に導入してはどうか。	松前町のふるさと納税については、インターネットサイト「ふるさとチョイス」から申込みができる。 返礼品も少しずつ増やしており、現在、協力業者12業者で22品目の返礼品となっているが、今後も増やしていきたい。 (7月末現在13業者25品目) なお、松前町の地場産業や地産物でないと、返礼品にはできない制度となっている。	総務課
新立	8月29日	01防災	避難訓練	昨年の避難訓練において、避難場所である松前中学校では、町職員が誰か分からなかった。また、避難所職員の人数が少なすぎると思うがどうか。	昨年の避難訓練では、風水害を想定した内容で、避難所のキーボックスの確認、防災倉庫の確認や簡易トイレの設置など避難所運営の訓練を実施した。 その際、各避難所担当職員は、判別しやすいようビブスを着用していた。 避難所の運営は、避難所運営マニュアルに基づき、自主防災組織を中心とした避難者が主体となり、2名程度の町職員や施設管理者と協力して運営することとなる。	総務課
新立	8月29日	01防災	液状化対策への補助	昨年の町政懇談会において、液状化対策に対して国、町の補助があるのか尋ねたが回答がない。	昨年の町政懇談会において、持ち帰り確認することとしており、後日、町の補助については、ないことを区長に返答した。国の補助については、改めて確認し、後日、区長に返答する。 液状化対策について、国からの補助はない。	まちづくり課
新立	8月29日	01防災	防災行政無線	防災行政無線の放送は、はっきりと区切って緊迫感のある放送にしてほしい。	現在の防災行政無線の放送は機械音声であるため、はっきりと区切った場合、聞き取りやすい反面、緊迫感の欠ける放送となる可能性があるため、今後可能な範囲で調整する。	総務課
新立	8月29日	05子育て	まちづくり女性会議の意見	まちづくり女性会議の中で、子育てに関してどういった意見があって、具体的に何に取り組んだか教えてほしい。	まちづくり女性会議では、「子育て」と「おしゃれなまち」をテーマに意見を聴取した。手元に資料はないが、会議の中の意見については、ホームページに掲載している。	総務課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
新立	8月29日	02道路・交通・建物	浜交差点	浜交差点は通学路であるが、信号待ちで歩道部分に小学生が滞留することがあり、大型車両が右左折する場合には危険である。 現在、安全対策として車道と歩道の間にラバーポールを設置しているが、ガードパイプなどを設置できないか。	愛媛県に伝える。 浜交差点は、現在工事中であることから、車道と歩道の境に仮設のビニールパイプを設置して歩道空間を確保しているが、今後、工事の進捗状況を見て安全に配慮するよう愛媛県に要望する。	まちづくり課
新立	8月29日	04環境	漁協からの生ごみ	魚を処理した後の生ごみを港湾内に捨てているので指導してほしい。 動物性の生ごみであるため、野菜の肥料にするなど上手に利用することができないか。	港湾内に捨てていることについては、事実を確認して指導する。 指導済み。R1.9.18	産業課
新立	8月29日	06学校	教育備品導入	AIやタブレット等を導入し、学力に力を入れてほしい。	AIの導入はまだ先のことになる。全国的にも導入している自治体は少ない。現在は、昨年度に購入したタブレットとデジタルテレビ、実物投影機を組み合わせ授業をしている。	学校教育課
新立	8月29日	12その他	建物除却補助	老朽放置住宅について、個人で除却する場合は補助制度があり、松前町が除却する場合は土地の寄附をしてもらうとの説明を受けた。3年前に個人で建物を除却したが、補助を受けることができなかった。どうしてか。	持ち帰り確認し、説明に伺う。 9月5日、質問者に説明	まちづくり課
新立	8月29日	12その他	総合計画策定	総合計画のアンケートの結果について、松前町に愛着がある、松前町に住みたいという回答が多いということだが、具体的な理由があれば知りたい。	実施したアンケートは、選択式によるもので最後に自由意見を記述するものである。選択した理由について、具体的記述を求めたアンケートではないため、把握していない。	総務課
新立	8月29日	12その他	固定資産税	建物を除却し、更地にすると固定資産税が上がると認識していたが、法律が変わり、除却しても税は上がらないと聞いたがどうか。	放置されている空家について、空家等対策計画に基づく特定空家に認定された場合、更地にしなくても固定資産税の減免措置が適用されなくなり、税負担が増えることがある。	まちづくり課
新立	8月29日	12その他	オリジナルナンバープレート	オリジナルナンバープレートはどこで交付しているのか。	庁舎1階税務課で交付している。現在取り付けているナンバープレートを持参すれば、直ぐに交換できるが、標識番号が変わるため、自賠責保険等の変更が必要な場合がある。	税務課
本村	5月24日	01防災	通学路のブロック塀	通学路にある危険なブロック塀は、個人の所有物であるので行政は対応できないが、今後どのようにしていくのか。	個人で管理しているブロック塀の点検等は、自主的に実施してほしい。国では、ブロック塀の改修経費に対して補助する制度を策定したので、現在、町の補助制度を検討をしている。	まちづくり課
本村	5月24日	04環境	松前港の廃棄物、小屋	松前港には、冷蔵庫などが廃棄され、老朽化した小屋などがある。どうにかならないか。	捨てられている冷蔵庫などの廃棄物と小屋については、愛媛県に対応を要望し、廃棄物については、平成30年3月時点で愛媛県が回収している。また、老朽化した小屋については、法的に撤去できるのは愛媛県であり、県も承知しているが、所有権等が発生しているので、撤去などの具体的対策を行う時期は不確定とのことであった。	まちづくり課
本村	5月24日	04環境	ごみ収集車	ごみ収集車の音量が小さくて聞き取れない。	他の地区から同じ意見があり、事業者に伝えている。本村地区についても伝えている。	町民課
本村	5月24日	04環境	長尾谷川	長尾谷川には、雑草が生えごみが多く溜まっているが、整備はしないのか。	長尾谷川は愛媛県管理の河川であることから、愛媛県に対処するよう要望をしている。一部には葎などが生えているが、徐々に下流から上流に向かって河床掘削を実施しており、現在では国道56号の上流部まで整備されている。	まちづくり課
本村	5月24日	12その他	ふるさと納税	ふるさと納税が愛媛県下で最下位であるが、対策は何かか。	ふるさと納税を増やすためには、返礼品の内容や種類が影響すると思われるため、返礼品の協力業者や品目を増やしていく方向である。	総務課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
本村	5月24日	12その他	老人憩いの家跡地	現在、使用料を支払い松前公園でグランドゴルフをしているが、老人憩いの家の跡地でグランドゴルフができないか。	老人憩いの家跡地は行政財産であり、貸出しすることは難しく、貸出しが可能になった場合でも有料となる。 今後は、隣接する旧松前保育所も解体する予定であり、老人憩いの家と合わせて広い空地となることから、利用等について今後の検討課題としたい。	まちづくり課
本村	5月24日	12その他	花いっぱい運動	老人会で国道56号沿線に花を植えているが、散水のための水の確保が難しいので何かよい方法はないか。	水の確保については、まさき村と交渉してほしい。ホースなどについては、国土交通省に提供できないか依頼する。 花いっぱい運動は、松前町からの委託業務であり、国土交通省の事業ではないことからホース提供の依頼できない。(R1.5.27)	健康課
本村	5月24日	12その他	まさき色の風	まさき村の店内で「まさき色の風」の曲を流していたが、現在、流していないのではないか。	確認する。 エンドレスで流している。(R1.5.28確認)	産業課
筒井	8月28日	01防災	防災行政無線	重信川が切れた場合、シミュレーションでは、筒井地区も3～5mの浸水が予想されている。防災行政無線の放送は、家の中にいると聞き取りにくい、各家庭に確実に伝わる方法を考えて欲しい。	防災行政無線の放送については、昨年度に携帯電話やスマートフォンなどに一斉にプッシュ型配信するシステムを導入したので利用してほしい。固定電話の方は、毎月広報のカレンダー欄に電話番号を掲載している。 なお、今年の5月末から防災情報が5段階の警戒レベルに分けられ、気象庁もテレビでしきりにお知らせをするようになった。避難情報などは、町がそのデータを基に判断するため、テレビや市町村の防災行政無線に注意をお願いしたい。 また、重信川が切れてから浸水被害が発生するまでに、多少の時間の猶予があると思われるが、避難に時間のかかる方は、避難準備、高齢者等避難の目安となるレベル3で避難していただきたい。	総務課
筒井	8月28日	01防災	避難場所	今回の九州の大雨で各地区何万人の避難勧告、指示が出ている。筒井地区を考えても指定避難場所が少ないと思う。また、2年前の台風の時のように、夜に道路が冠水する中を避難するのは危ないため、筒井地区の中で避難場所は考えられないか。	状況によっては、垂直避難よりも避難場所へ避難する方が2次災害のリスクが高くなる場合もある。いずれにしても早めに避難してほしい。水害発生時の筒井地区の避難場所については、一時的な避難とはなるが、コーポ鳥井が緊急避難場所となっている。	総務課
筒井	8月28日	01防災	指定避難場所	指定避難所に何人収容できるか。	指定避難所の収容人数については、地域防災計画の中で、指定避難所の施設管理者に実際使える面積を積算してもらい、一人当たりの㎡単価で割戻した数値をデータとして挙げている。 データ上、町民全員を指定避難場所に収容できないが、現実的には、自分の命を守るために、指定避難所へ避難するだけでなく、町外や他施設への避難等を実施すると考えられる。 その後、避難所で生活する方、家や親類宅で生活する方、要介護者等で福祉避難所に避難する方など、いろいろな避難後の生活パターンがあることから、町民全員が(指定避難場所に)避難し、そのまま避難生活する想定は考えていない。	総務課
筒井	8月28日	01防災	時間降雨量	1時間当たりの降雨量による危険度は想定できないか。	松前町内の河川は潮待ち河川であり、潮の干満により河川や水路の水位が変化するので、降雨量による危険度の想定は難しい。 また、長尾谷川においては、愛媛県が水位計を設置しており、水位の状況等のデータを取得し、今後、検証していくことにしている。	まちづくり課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
筒井	8月28日	01防災	義農湛水ポンプ	義農湛水ポンプの排水能力が低いことが原因で浸水が発生している。増設することはできないのか。	抜本的な浸水対策を実施するためには、ポンプを増設することになる。ただし、多額の費用を要することになり、財政面で他の施策に影響を与えることから、費用対効果を検討した上で、筒井浸水対策事業を実施することした。	まちづくり課
筒井	8月28日	01防災	洪水注意報	今日(8月28日)テレビを見ていたら松前町にも洪水注意報が出たが、状況はどうか。	洪水注意報は、降水量や今後の予測に基づき計算式によって発令される。長尾谷川に関しては、気象庁の机上の計算により発表されたもので、実際に増水はなかった。	総務課
筒井	8月28日	02道路・交通・建物	町道西53号線の改良	郵便局の北側にある町道西53号線については、過去に区長から改良の要望書を提出した際、口答ではあったが、沿線に農地がなくなれば改良するとの返事があった。 現在は沿線に農地がない状況となっているので、記録を確認して対応してほしい。	持ち帰り資料を確認する。 平成13年6月付けで、町道西53号線の自主後退ができていない部分の道路擁壁の施工と水路擁壁が傾いている箇所の改修要望書が提出され、平成15年9月にも同様の要望書が提出されている。 同箇所については、今後、開発が行われる可能性があり、道路擁壁や水路擁壁については、開発業者により施工、改修が行われることが考えられることから、「道路擁壁や水路擁壁の改良については、沿線の開発が終了した後には検討する」と口頭で回答している。 沿線の最終開発工事が完了した後、実施を検討したい。	まちづくり課
筒井	8月28日	02道路・交通・建物	路側帯	義農公園前の道路の路側帯の白線が消えている。	地区内の道路路側帯等は、地区の要望を受けた後、現地調査を行い事業実施の有無を決定しているため、地区要望として町民課へ提出してほしい。	町民課
筒井	8月28日	05子育て	子供の遊び場	子供の遊び場が少なく、道路でスケートボードをしているようだが、整備をする考えはないか。	地区が広場用地を確保する場合には助成を行っているが、町がスケートボードができる広場を整備する考えはない。	町民課
筒井	8月28日	12その他	土地の寄附に係る費用	筒井地区の一部では、開発を行うときに自主後退を行っている。自主後退部分を寄附する場合の登記に係る費用は、個人負担になると聞いているが、町が負担するようにできないか。	所有権移転のための登記は、松前町で行っている。持ち帰り再度確認する。 自主後退部分の分筆は、分譲などの開発を行う場合において、区画割りのための分筆と一緒に開発申請者に行ってもらっているが、個人が家を建築する場合は、松前町が分筆を行っている。 また、分筆後の所有権移転は松前町が行っている。	まちづくり課

64件

令和元年実施 町政懇談会の記録(北伊予校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
徳丸	7月9日	02道路・交通・建物	筒井徳丸線	筒井徳丸線については、国道56号までの間を整備しているが、国道56号から東へ向けての整備はいつ頃になるのか。	筒井徳丸線は、起点を筒井地区の古城橋、終点を徳丸地区にある工業団地付近として国道56号まで整備したが、国道56号から東側への延伸については白紙となっている。	まちづくり課
徳丸	7月9日	11文化・歴史	歴史資料館	町には歴史資料館や美術館がないので、整備してほしい。	資料館の設置については、設置の可否、及び設置する場合における整備の視点(観光施設又は歴史的資料を後世に残す施設)、展示物の内容、費用対効果、整備場所などを、文化財委員や町民の意見を聞いて検討したい。	社会教育課
徳丸	7月9日	12その他	街灯	徳丸地区は街灯が少なく、冬期に学校から帰宅する時間帯は通学路が暗い。街灯を計画的に整備できないか。	夜間における通学路等が暗い場所については、職員が現場を調査し、区長の了承を得て、今年度、27箇所に街灯を設置することとしている。それ以外の場所で設置する必要がある場合は、区長から要望してほしい。	まちづくり課
中川原	6月18日	05子育て	遊具の設置補助	遊具を新設する場合については、10分の10の補助があるが、既存遊具の修繕についても同じ補助率にしてはどうか。	既存の遊具を撤去し、同等の遊具を設置する場合については、意見を参考に補助事業を検討したい。 遊具の新設に対する補助については、平成29年度から令和元年度の3年間に限定し、補助率を10分の10としたものである。令和2年度以降の補助事業を検討した結果、遊具の新設及び既存遊具の修繕ともに10分の6の補助率とした。	町民課
中川原	6月18日	02道路・交通・建物	中川原橋北側の工事	県道松山伊予線の中川原橋北側の工事が進捗していないが、何が原因で進捗していないのか。また、愛媛県は、原因に対する対策はとっているのか。	用地買収ができていないことから、工事が進捗していないと聞いている。収用の手続を取っていると聞いているが、改めて、事業者である愛媛県に確認する。 愛媛県に確認した結果、用地買収が進んでおらず、工事が進捗していない。 早期の用地買収を目指しており、予定通りに用途買収が進めば、令和2年度までの完成を目指したいとの事であった。(R1.6.19)	まちづくり課
中川原	6月18日	12その他	ひよこたん池	ひよこたん池に観賞用として鮎を放流しているが、川鶺が飛来し1週間程度で鮎を補食してしまう。2m間隔の支柱を立てナイロンテグスを張って対策したが、池を管理しているまちづくり課が危険であるとのことから認可してくれない。何か良い方法はないか。	まちづくり課で再検討する。 ひよこたん池は親水公園の一部であり、松前町都市公園条例により鳥獣類及び魚介類を捕獲し、又は殺傷する行為は禁止しているが、池の中に入って水や水生植物等と親しむことができる。 ナイロンテグスなどを張る行為は、中に入った子ども等が怪我をするおそれがあることから認可は出来ないが、代替の対策について協議に応じたい。(R1.6.19)	まちづくり課
中川原	6月18日	12その他	ひよこたん池	ひよこたん池のシガラを改修すると聞いているが、具体的にはどのようにするのか。シガラを掘削すれば湧水が復活するのか。また、ひよこたん池に導水するための町管理のポンプを改修する予定はあるか。	朽ちている木製のシガラの改修に併せて、シガラ内を掘削し、湧水を復活させたいと考えているが、湧水が復活するかどうかは、実施してみなければ分からない。図面等ができれば大字に説明する。 また、町管理のポンプを改修する予定はない。	まちづくり課
中川原	6月18日	12その他	公民館設備	地区公民館にW-Fiは設置しているのか、また地域の公民館に設置してほしい。	地区公民館(東・西・北)には設置していない。地域の公民館については、現在のところ考えていないが、要望が多く寄せられた場合は設置を考えたい。	町民課

令和元年実施 町政懇談会の記録(北伊予校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
出作	3月26日	01防災	防災訓練	災害時の対策、対応について、警察部局としても力を入れていきたいと考えている。防災訓練などあれば参加させてほしい。	町は、毎年9月の最初の日曜日に総合防災訓練を実施しており、消防団や自主防災組織が参加している。是非参加いただきたい。 そのほか、各地区や施設等においても避難訓練や防災訓練などを実施しているため、地区や施設と連絡調整して参加いただきたい。	総務課
出作	3月26日	07高齢者	地域包括支援センター	地域包括支援センターがどんなものか知らないので広報をしてほしい。	地域包括支援センターは、認知症対策、介護予防事業、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を行っている。あらゆる機会を捉えて、継続的に周知したい。	健康課
出作	3月26日	07高齢者	認知症対策	認知症高齢者は人口の約5%程度と聞いたが、町の認知症対策はどうなっているのか。	認知症対策は、認知症の原因によって対応が異なる。初期対応が重要であるため認知症初期集中支援チームを設置している。	健康課
出作	3月26日	08農業	街灯	県道八倉松前線に接している墓地の北側の農地を所有しているが、LEDの街灯が田んぼを照らし、稲作に支障を及ぼすおそれがある。遮光板の設置や角度を変えることはきかないか。	現場を確認し、遮光板の設置や角度を変えるなどの対応をしたい。 申出者と現場立会のうえ、街灯の角度を調整した。(R1.3.27)	まちづくり課
出作	3月26日	12その他	結婚支援	町の結婚支援の取組はどうか。	町は、松山広域市町との連携により婚活事業を実施しており、松前町を会場とした事業は、年に1回開催している。松前町民が他市町の会場に参加することもできる。	福祉課
神崎	5月15日	02道路・交通・建物	交通安全対策	北伊予小学校前の道路は、30キロ規制であるが、速度超過の車が多い。その対策として、トリックアートを施すことにより効果があるのでは。	意見として伺う。	町民課
神崎	5月15日	12その他	都市計画	国道56号の沿線は、市街化区域と市街化調整区域が混在しているが、沿線の市街化調整区域を市街化区域に編入できないか。 また、北伊予地区の人口が増加するように市街化調整区域の一部を市街化区域にできないか。	愛媛県は、市街化調整区域の一部を市街化に編入するための線引きの見直しを考えていない。大規模な開発をする場合は、その地区のまちづくりを示した地区計画を策定するように指導されている。 松前町は環境が良いという話を多く聞く中で、市街化区域をやみくもに広げると乱開発され、今の環境が大きく変化するおそれがある。また、市街化区域になると固定資産税が高くなる。今後は、本当に必要な地区計画を策定しながら、上手な土地利用をしたいと考えている。	まちづくり課
神崎	5月15日	12その他	国体記念ホッケー公園	海外、全国から多くの人達がホッケー場を利用している。松前町に宿泊施設が必要ではないか。	町内に宿泊施設がほしい思いはある。ただし、町が整備するのではなく、来町者数の実績を伸ばし、多くの人に見ていただき、ビジネスチャンスと捉えてもらった民間事業者の力を借りたいと考えている。	社会教育課
神崎	5月15日	12その他	国体記念ホッケー公園	グラウンドゴルフで町民グラウンドを利用しているが、道具を入れる倉庫が狭い。もう一つ設置してほしい。	グラウンドゴルフ利用者の代表者に対しては、利用の際の説明をし、理解を得ている。新しい倉庫を置くことは考えていない。	社会教育課
神崎	5月15日	12その他	窓口対応	町民課の窓口対応が非常に良いので、担当課へ伝えておいてほしい。	担当課へ伝える。	町民課
神崎	5月15日	12その他	窓口対応	町民課の窓口を松山市のように土・日も開けられないか。	住民票や印鑑証明等の各種証明等は、平日夜間や土・日でもコンビニで交付できるようにしているため、そのような考えはない。コンビニ交付を受けるためには、マイナンバーカードが必要であるため、取得手続きを行ってほしい。	町民課

令和元年実施 町政懇談会の記録(北伊予校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
神崎	5月15日	12その他	福德泉公園	昨年の町政懇談会において、福德泉公園内に時計の設置や駐車場のラインの引き直しを要望したが、どのようになっているのか。 また、公園内にストレッチができる大人用の器具を設置してほしい。	時計の設置については、他の親水公園も設置してほしいとの要望があったことから、3箇所同時に設置することを検討したが、ひよこたん泉公園の「シガラ」や福德泉公園内の街灯の改修を優先させたことから実施に至っていない。将来的には設置したいと考えている。 駐車場のラインについては、今年度中の対応を予定している。 また、大人用のストレッチ器具の設置は、前向きに検討したい。	まちづくり課
鶴吉	6月26日	02道路・交通・建物	ひまわりバス	ひまわりバスの増便の考えは。	現在バス1台で運行している。増便するにはバスの台数を増やすしかないが、利用状況や経費の面を踏まえ、増便は考えていない。	町民課
鶴吉	6月26日	02道路・交通・建物	ひまわりバス	ジラソーレ前の停留所が危険である。役場へ相談に行ったが無理と言われた。	停留所の場所を変更するに当たっては、地元において協議を行い、安全な場所等が確保できれば対応する。	町民課
鶴吉	6月26日	02道路・交通・建物	農道・農道橋	ホッケーグラウンドの東側にある通路は、高校生が通学に使っているため、今後も確保してほしい。 また、通路の北にある橋が危険な状態であるため早めに対応してほしい。	ホッケーグラウンドの東にある通路は農道であることから、今後も農道として確保していく。 また、橋については農道橋であり、改修するためには土地改良事業で改修することになるので、区長から正式に要望してほしい。	まちづくり課
鶴吉	6月26日	07高齢者	介護認定	介護認定調査に当たっては、家族等の心情に寄り添ってほしい。進行性の難病であるのに認定が下がることがあった。	介護認定は、介護の手間に要する時間で要介護度が決まる。身体状況や認知状況の低下が要介護度に反映されない場合もある。家族の心情に寄り添ってほしいという意見は、持ち帰って担当課に伝える。	保険課
鶴吉	6月26日	07高齢者	介護保険	ケアマネジャーの役割は何か。家族の精神的負担を理解してほしい。	ケアマネジャーは、身体や認知の機能の現状や将来見込み、本人の希望等を勘案して、医療と連携しながら介護サービスを調整する役割である。家族の精神的負担は、ケアマネジャーに相談しても構わないし、保険課、健康課でも相談は受ける。それぞれ専門機関等への照会もできるので、家族が疲弊しないよう早めに相談をしてほしい。	保険課
鶴吉	6月26日	08農業	9号幹線水路	9号幹線水路の改修工事の進捗状況はどうなっているのか。 また、9号幹線水路から鶴吉地区内の水路に流れている水の量は、約束の3m ³ より多いのではないのか。	9号幹線水路の改修工事費については、伊予市が本年度当初予算に計上しており、今年の9月～10月頃に工事を発注すると聞いている。工事完了後は、経過を観察したい。 また、9号幹線水路から鶴吉地区内の水路に流れている水の量は、大雨時にまちづくり課の職員が流量を確認する。 平成31年3月に量水表を設置したが、設置以降、大雨の発生がないので確認できていない。	まちづくり課
鶴吉	6月26日	12その他	公民館設備	大字の放送設備(スピーカー)が2箇所に分かれているため、各所で放送しなければならない。無線で飛ばすなど何か良い方法はないか。	大字の放送設備は、町の防災行政無線とシステムが違うため、専門業者に問い合わせさせていただきたい。	総務課
横田	5月21日	01防災	防災行政無線	防災無線が聞き取れない地区がある。鉄塔を建ててスピーカーの配備はできないか。	防災行政無線が聞こえない対策として、広報まさきのカレンダーの頁に電話番号の番号を載せている(961-7111)。また、平成30年度には、携帯電話、スマートフォン、ホームページに一斉に防災行政無線の内容がプッシュ型で配信できるシステムを構築したので、是非、利用いただきたい。 後日、指摘された現場で、区長立会の下、聞き取りテストした結果、問題ないことを確認。	総務課
横田	5月21日	01防災	避難所運営	3月の防災士フォローアップ講座に参加して、避難所がパニックになることを実感したが、松前町の小中学校の指定避難所は、教室の割り振りなどの青写真はできているのか。	避難所については、避難所運営マニュアルである程度定めているが、教室の割り振りなどまでは、決めておらず状況に応じた対応となってくる。災害時は、自主防災組織が主体で避難者が避難所を運営することとなるため、協力をお願いしたい。なお、小中学校の管理者とも災害時の対応について、協議していきたい。	総務課

令和元年実施 町政懇談会の記録(北伊予校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
横田	5月21日	02道路・交通・建物	農道の舗装	生活で利用している未舗装の農業用道路があるが、舗装できないか。	毎年、大字から道路舗装などの要望が数多く出されており、その現場を視察した上で対応の可否について回答をしている。対応すると回答した案件でも、いまだ未対応の箇所も多くあることから、今後の状況を見て判断したい。	まちづくり課
横田	5月21日	04環境	大谷川	愛媛県が管理している大谷川に生えている雑草やごみについて、できるだけ早め対処してほしい。また、対処する区間を広くしてほしい。	大谷川の雑草などへの対応については、毎年愛媛県に要望している。愛媛県からは、今年度についても一定の予算が確保できたと聞いているが、整備箇所については特定できていないとのことであった。	まちづくり課
大溝	4月18日	04環境	ごみ収集車	ごみ収集車の音量が小さい。	事業者伝える。	町民課
大溝	4月18日	08農業	はだか麦プロジェクト	はだか麦プロジェクトを推進するために精麦機を購入し、六次産業化を推進してはどうか。	過去に松前町産のはだか麦を売り出すため、庁内で精麦機の導入を検討したが、松前町産として特定することが問題になったので実施に至らなかった。はだか麦プロジェクトをどのように推進するかは、今後の課題としたい。	産業課
大溝	4月18日	08農業	はだか麦プロジェクト	はだか麦のお菓子を食べた方の血液検査を実施すると聞いたが、詳しく知りたい。	町、愛媛大学、菓子メーカーで協定を結び、愛媛大学のノウハウを活用して、はだか麦を食べたときに健康にどのような効果があるのか分析する予定である。詳細は今後協議する。	産業課
大溝	4月18日	09観光	はんぎりの広報	はんぎり指導者を育成し、全国に配置すれば、はんぎり競漕を全国に広報できるのではないか。	今後の参考にしたい。	産業課
大溝	4月18日	12その他	空家	町内に空家はどれくらいあるのか。また、空家を売却して分譲すれば、人口増に繋がるのではないか。	町には300戸余りの空家がある。今後、土地利用の在り方は、空家も含め検討する。	まちづくり課
大溝	4月18日	12その他	土地利用	市街化調整区域内に住宅を建設する場合には厳しい制限があるが、町としてどのような緩和ができるのか。	国は、空家対策の一環として市街化調整区域の用途制限の緩和を考えている。詳細は不明であるため、今後の状況を見ながら、町として何ができるのか検討したい。町では緩和できない。	まちづくり課
大溝	4月18日	12その他	ホッケーの町づくり	公共施設にホッケーの壁画を描いたらどうか。	おしゃれ予算の活用を検討したい。	社会教育課
大溝	4月18日	12その他	税務相談	消費税の増税により、売上高の計算方法が変わり、軽減税率の導入により、帳簿への記載が複雑になる。農家にとっては大変であるが、税理士などによる税務相談を実施できないか。	持ち帰り税務課と検討したい。 国税局(税務署)において、5月末から9月下旬にかけて消費税軽減税率制度説明会を複数回開催する予定としているので利用いただきたい。詳細は、税務署のホームページを参照してほしい。(R1.5.7税務課確認) 令和元年5月8日、質問者に回答。質問者は、国税局(税務署)の説明会を受講済み。	産業課 税務課
永田	4月24日	01防災	避難所のエアコン	小中学校の教室にエアコンが設置されるが、避難所となる体育館にもエアコンが必要ではないか。	体育館が避難所となった場合の冷暖房対策については、基本的にスポットクーラーや暖房機などをレンタルして対応する方針としている。	総務課
永田	4月24日	02道路・交通・建物	カーブミラー	永田交差点から北側にあるカーブミラーが曇っていて見えにくいので、修繕できないか。	現場を確認して、担当に伝える。 4/26にミラーの研磨を行った。	町民課
永田	4月24日	03水道	水道事業の民営化	国は水道事業の運営形態の一つとして、民営化も可能と考えているようだが、松前町はどのように考えているのか。	上水道は大切なライフラインの一つと考えていることから、水道事業の民営化は考えていない。	上下水道課

令和元年実施 町政懇談会の記録(北伊予校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
永田	4月24日	04環境	長尾谷川	県管理河川である神寄川は、カーブ部分に土砂が堆積し、流れが悪くなっている箇所がある。愛媛県に対応を要望したいが、どのようにすればよいのか。	町内には、愛媛県が管理する河川が数本あり、適切な管理をお願いしているが、どの河川も予算の関係により十分な管理が行われていない状況である。 場所を確認し、町からも要望する。また、大字から県に要望する場合、まちづくり課で連絡先などを問い合わせしてほしい。 要望済み。R1.5.7	まちづくり課
永田	4月24日	05子育て	放課後児童クラブ	北伊予放課後児童クラブの支援員が少ないので、募集を行ってほしい。	放課後児童クラブの支援員の配置は、基準を満たしているため、追加募集は考えていない。	福祉課
永田	4月24日	06学校	学校設備	小・中学校に設置にするエアコンの電気代について、保護者の負担はあるのか。	保護者負担はない。町が全額負担する。	学校教育課
永田	4月24日	08農業	農家の跡継ぎ	農家の高齢化が進んでいる中、後継者がいない農家が増えている。そのような状況では、農地の管理ができなくなり農地が荒廃していくのではないのか。	今後の集落内における農地の運用について、集落内の農家で計画する「人・農地プラン」を策定することにより、行政から支援・指導を受けることができる。是非「人・農地プラン」を策定してほしい。	産業課
東古泉	6月25日	02道路・交通・建物	道路構造等	滋賀県では、保育園児の列に車両が突っ込んで、幼い命が犠牲となった。 県道八倉松前線の歩道が北伊予小学校の通学路になっていることから、歩道にガードレールを設置するよう愛媛県に要望してほしい。 また、歩道と車道境の縁石が低いと感じるが、基準はあるのか。	ガードレールの設置については、愛媛県に要望する。 松前町内の通学路については、国、県、町、警察、学校等が安全点検を実施し、必要があると判断した場合は対応方法を検討し、関係機関に対して要望する。 また、内閣府などから、「未就学児が日常的に集団で移動する経路等の交通安全の確保について」において、未就学児が日常的に集団で移動する経路等を点検するよう通知があり、関係機関が合同点検を実施し、今年末までに道路管理者が対策案を作成することになっていることから、点検結果に基づく要望や道路管理者の対策案をもって愛媛県に要望していく。 また、縁石の高さについては、道路構造令等に規定されているのか確認し報告する。 縁石の高さについては、愛媛県の「歩道の一般的構造に関する基準」において、15cm～25cmまでと規定されている。	学校教育課 福祉課 まちづくり課
東古泉	6月25日	02道路・交通・建物	道路の規制	通学路になっている県道八倉松前線について、通学時間帯だけでも大型車両の通行規制はできないか。	県道八倉松前線については、主要幹線道路となっていることから、時間規制は大変難しいと考える。	町民課 まちづくり課
東古泉	6月25日	04環境	長尾谷川	長尾谷川の除草については、今まで大字で実施してきたが、昨年頃から法面付近の除草については松前町が行い、それ以外の法面や河床等の労力がかかる部分の除草を大字がすることになった。労力がかかる作業を大字が担当するのはおかしくないか。	堤防の天端を町道に認定している場合は、道路管理者である松前町が町道を管理する目的で天端周辺の除草をしている。 本来であれば、町道以外の部分は愛媛県が管理することになるが、大字が愛媛県のアイリバー制度に登録していることから、町道以外の部分の除草等は大字が行っている。 除草の範囲を変更したい場合は、愛媛県と協議してほしい。	まちづくり課
東古泉	6月25日	07高齢者	健康寿命のための先行投資	町の予算で民生費の占める割合が高く、その中身は医療や介護、子育ての義務的経費が多いが、健康寿命を延ばすための事業予算はどのくらいか。	事業費ベースでの回答は困難であるが、介護予防事業や健康体操などの事業を実施している。事業の結果、松前町の要介護認定率は全国平均を下回っており、愛媛県下では最も低い状況である。	保険課 健康課
東古泉	6月25日	10広報活動	町内資源の周知	松前町は、交通網等のインフラ面も良く便利である。産業もバランスがとれている。医療も充実している。新規事業だけでなく、今ある松前町の魅力も広報で継続して特集記事にしてはどうか。	掲載できるよう広報編集委員会等で検討する。 広報の特集記事については、町民と共有したいまちの課題や魅力などをテーマに取り上げている。また、町民の目線でまちの魅力を掘り下げて伝える掲載欄として、「松前の魅力伝え隊」を設けている。 今後も幅広い分野の魅力を上げること、紙面を見た町民が地元の魅力を発見・再発見できるような広報紙づくりに努める。	総務課

令和元年実施 町政懇談会の記録(北伊予校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
東古泉	6月25日	12その他	空家	空家を撤去し更地にした場合は、固定資産税の課税標準の特例が受けられなくなることから、撤去しない所有者もいるのではないかと。空家を放置している場合は、更地と同様に固定資産税の課税標準の特例が受けられないようにしたらどうか。	現在、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家等対策計画を策定しているところである。今後、空家等対策計画に基づく特定空家等に認定した場合における固定資産税の特例について関係課と協議をする。 地方税法第349条の3の2の規定により、特定空家等に認定し勧告を行った場合は、固定資産税の課税標準の特例が受けられなくなる。	まちづくり課
東古泉	6月25日	12その他	財政の健全性	松前町は、東レやエミフルなどにより、財政が健全と思われるがどれぐらい健全であるのか。	地方財政調整制度として、必要な額に不足分を国が補填する地方交付税がある。本町の税収等による財政力指数は、県内市町の中では高位にあるが、指数が1.0を超えてないため、不足分について交付を受けている。地方公共団体における財政の様々な指数を見ると、全て健全となっているが、他市町と比べて厳しい点は、財政調整基金が少ないことである。	財政課

53件

令和元年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
大間	7月5日	01防災	重信川	平成29年の台風18号による漏水箇所の復旧工事を実施しているが、進捗について聞きたい。	台風18号により28箇所で漏水があり、その内14箇所については、応急対応の工事を行い、その後、本格的な復旧工事を実施し全て完了している。その他の箇所については、重信川堤防調査委員会で検討し、安全性が不足する区間を要対策区間として、順次対策工事を実施していくと聞いている。	まちづくり課
大間	7月5日	01防災	重信川	平成29年に発生した台風18号の被害報告会はあったが、被害箇所の復旧工事終了後の事後報告会は実施しないのか。	国土交通省からは、事後報告会を開催するとは聞いていない。	まちづくり課
大間	7月5日	01防災	浸水時間	重信川の決壊した場合の浸水時間のシミュレーションは。	時間による浸水シミュレーションについては、国土交通省から資料の提供を受け、防災マップ(風水害編)に掲載している。 ※HPIにも時系列の浸水シミュレーションCG(国土交通省作成)を配信中	総務課
大間	7月5日	01防災	警戒レベル	国の避難に関するレベルが変わったと聞いたがどうか。	国は、5月末に避難行動の5段階レベルを示し、テレビのニュースなどで流している。市町村は、これらの情報を基に川の水位や上流の水位、潮位なども踏まえて避難情報などを発令するので、防災行政無線などの町からの情報発信に注意してほしい。	総務課
大間	7月5日	01防災	避難場所	一昨年の台風18号の時、大間地区は岡田小学校へ避難してくださいと案内があったが、大間地区は前々から北伊予小学校に避難すると決めている。重信川の決壊を考えると岡田小学校はおかしいのではないのか。岡田小学校は水害時の避難所として適しているのか。	地震の場合は、指定避難所を全て開設することとなるが、水害の場合は、町において開設する指定避難所を決め、順次開設することになる。防災のセオリーでは、河川からより離れた場所を避難所として使用するが、台風18号の際には、重信川に近いものの、建物が頑丈で、2階3階の垂直避難もできることから、岡田小学校を指定避難所として開設した。今後も災害の状況を見極め、どこの指定避難所を開くか検討した上で、避難地域を決めてお知らせすることになる。また、重信川が決壊した場合、町内全域で浸水が想定されるため、重信川氾濫の減災対策協議会の中で他市町への広域避難も検討している。	総務課
大間	7月5日	01防災	土のうの配備	土のうは消防署に行ったらもらえるのか。	消防署に土のう備蓄倉庫を設置し、常時2,500体備蓄している。消防署に取りに来ていただければ町としてもありがたいが、体が弱い方、高齢者などは、消防団、役場、消防署に連絡いただければ配達する。	総務課
大間	7月5日	01防災	南海トラフ大地震の備え	南海トラフ大地震の備えを強化してほしい。また、中央構造線の被害も想定した対策をどういった形でとるか検討していただきたい。	公助(町職員)だけでは対応できないため、自主防災組織及び消防団の協力をいただき、共助を含めた防災減災に努めたい。防災訓練などの機会を捉えて防災意識を高めるなどするほか、備蓄品についても計画的に確保していく。	総務課
大間	7月5日	01防災	火災のサイレン	最近、火災の際にサイレンが鳴らないのではないのか。消防団の出動はどうするのか。	近年の住宅火災については、現場に近い方面隊が属する地域の防災行政無線でサイレンが鳴り、その方面隊の消防団が出動するケースが多い。消火活動については、伊予市、松前町、砥部町の消防署が連携して消火にあたるため、消防団は後方支援だけの場合が多くなっている。	総務課
大間	7月5日	02道路・交通・建物	違法駐車	(有)松前園芸の西側にある道で、農免道路を過ぎた辺りにはごみが散乱し、不法駐車をしている車両などがある。この道は、松山と松前を繋ぐ出合自転車道橋を利用する高校生などが通行しているので危険である。どうにかならないか。	現場を確認し、指導する。また、必要であれば伊予署にパトロールを実施するよう要望する。 伊予署に対して取締りを実施するよう要望した。(R1.7.10)	まちづくり課

令和元年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
大間	7月5日	02道路・交通・建物	雨水排水	農免道路より北側の町道東44号線の一部については、工事用の駐車場として田んぼを造成したが、排水施設がないことから、雨量の多いときは、道路の雨水排水ができず冠水している。 また、町道東24号線の(大間と)上高柳との大字境に業者の土砂置き場があるが、ダンプ等が出入りすることから町道に土が溜まっている。指導できないか。	排水施設については大字内で協議し、必要と判断した場合は、区長から大字として要望してほしい。 また、町道に土が溜まる件については、現場を確認し必要な場合は、管理業者に対して指導する。	まちづくり課
大間	7月5日	06学校	英語教育の強化	2020年から全面実施される新学習指導要領により、(小学校5、6年生の)英語が正式教科となる、岡田小中学校を一貫校にすれば、英語の取組もスムーズに行われるのではないか。	新学習指導要領が施行されることに伴い、英語教育の強化を図るため、外国語指導助手を従来の2名から3名に増員している。小中一貫校については、今は検討していないが、保護者、地域、現場の意見を聞きたい。	学校教育課
大間	7月5日	12その他	有明公園	有明公園内の河川の河床掘削が実施されると聞いているが、河川全体の掘削をしてほしい。	掘削内容については、区長と掘削業者で調整したと聞いている。また、事業主体である愛媛県からは、予算の範囲内で掘削すると聞いている。	まちづくり課
上高柳	6月6日	01防災	避難行動	国は、避難行動について5段階の警戒レベルを発表したが、町としての対応はどうか。	町は、気象庁が発表する警戒レベル相当情報を基に、町内河川の水位や上流域の水位の見込みや潮位などを総合的に判断して、避難勧告等の発令のタイミングや、避難区域などの避難情報を発令する。気象情報とともに松前町から発信する災害情報に留意してほしい。	総務課
上高柳	6月6日	01防災	避難行動	お年寄りや体の悪い人は、明るいうちに避難できるように情報を早めにお願ひしたい。	避難勧告の前に避難準備・高齢者等避難開始を発令することとなるので、その段階で早めの避難をお願いしたい。町としては、避難による2次災害も踏まえて、できる限り早めの判断を心掛けたい。	総務課
上高柳	6月6日	01防災	避難カード	大洲市で作成している避難カードのようなものの導入は、松前町は考えないのか。	避難経路は、災害規模や地区によっても大きく変わってくるため、避難ルートやカードなどのツールについては、まず自主防災組織内で協議いただきたい。	総務課
上高柳	6月6日	01防災	重信川	平成29年の台風18号の影響により、重信川の左岸堤防で漏水箇所が発見された。現在、国土交通省が改修工事を行っているが、進捗状況が知りたい。	台風18号では、重信川の堤防で28箇所の漏水が発生し、その内、漏水の顕著な14箇所は応急対策を行った上で、国土交通省が復旧工事を実施しており、出水時期までには完了すると聞いている。 その他の箇所については、重信川堤防調査委員会で検討し、安全性が不足する区間を要対策区間として、順次、対策工事を実施していくと聞いている。 また、今年度は重信川の下流から出合橋までの間、河床掘削を実施すると聞いている。	まちづくり課
上高柳	6月6日	02道路・交通・建物	道路の冠水	23組内の道路については、大雨時に冠水するので、今年の2月に対策を立ててほしいと、まちづくり課に相談に行った。現場などを確認し、検討するとの回答であったが、検討結果を教えてください。	まちづくり課から報告させる。 冠水対策を聞かれたので、水路に堰を設けるなどの提案をした。堰などの設置については、大字で検討する事案であるため、検討の結果、堰が必要であれば要望するよう説明している。(R1.6.7)	まちづくり課
上高柳	6月6日	05子育て	産婦人科の要請	現在、松前町には産婦人科がないが、誘致できないか。	NTT住宅跡地に、NTTが診療所等を誘致しており、町としても産婦人科、小児科等をお願いしているが、厳しい状況であるとの報告を受けている。	保険課 健康課
上高柳	6月6日	06学校	通学路の安全対策	通学路の安全対策について町の対策は。	学校・青パト・補導委員等による見守りは継続的に実施している。今後は、集団登校場所・時間・人数等を集約し、警察とも協力し防犯パトロールを強化する。	学校教育課

令和元年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
上高柳	6月6日	07高齢者	介護保険料	介護保険料は毎年上がるのか。また、介護保険を利用しない人に保険料が戻ることはないのか。	介護保険料は、3年ごとに基準額を見直す。個人の保険料は、前年所得によって区分されるため、各年度で変更になる場合がある。保険制度は相互扶助の考え方が基本であるため、要介護認定を受けていない方について保険料の払い戻しはない。ただし、介護認定を受けていない方は、介護予防サービスを受けることができるので、是非ご参加いただきたい。	保険課
上高柳	6月6日	08農業	農業シール	若手農業者検討会議で提案され、実施しているシールはどこで販売しているのか。また、広報はしているのか。	産業課で1枚1円で販売している。当面は、試験的に若手農業者検討会議の会員で実施することとしており、軌道に乗った場合に広報することを考えている。	産業課
上高柳	6月6日	08農業	農業サポーター人材バンク	農業サポーター人材バンクについて、広報はしているのか。	確認する。 広報まさき4月号と松前町のホームページで広報をしている。(R1.6.7)	産業課
恵久美	5月31日	01防災	避難場所	避難所となる小・中学校にWi-Fi設備はあるか。	小学校・中学校とも体育館にソフトバンクの無線ルーターを設置しており、Wi-Fi環境は整備されている。 ※災害時には、携帯会社が無料で開放するが、平常時は、契約者しか使用できない。(R1.6)	総務課
恵久美	5月31日	01防災	防災講座	住民の防災意識を高めるため防災講座をもっと増やしてはどうか。	防災訓練や防災講座、防災士の研修などの内容や手法を検討していきたい。 ※地区の防災講座の職員派遣要望があれば危機管理係へ相談いただきたい。	総務課
恵久美	5月31日	02道路・交通・建物	交通標識	生活道路に交通標識が少ない。町で設置できないか。	交通標識や規制については公安委員会所管であるため、町で設置できない。 伊予署に要望している。	町民課
恵久美	5月31日	02道路・交通・建物	道路の舗装	恵久美地区内の道路は、全体的に舗装が粗悪であるので対応してほしい。	毎年、大字から道路補修などに関する事業要望を受けており、その都度現場を確認し可否を決定している。 各大字から多数の事業要望が出されており、予算の都合上、恵久美地区内の道路全体の舗装はできない。	まちづくり課
恵久美	5月31日	03水道	恵久美浄水場	恵久美浄水場の貯水能力はどの位あるのか。また、耐震性はあるのか。	1,232m ³ の水が貯水できるタンクが2基ある。また、新耐震基準で設計しており、一般的には震度6程度の地震に耐えられると考えている。	上下水道課
恵久美	5月31日	04環境	神寄川	神寄川の河床には、アシやカヤなどの雑草が生えており、大雨時には氾濫が懸念されることから、区長から対応してもらおうよう要望書を提出した。その後どのようになっているのか。	区長から要望書を受け取った後、管理者である愛媛県に対して同様の要望を行った。その後、愛媛県からは、河川を管理するに当たって、堆積した土砂や立木など治水上支障となるものを除いているので、まずは現地測量を実施し、現状を把握した上で検討したいとの回答があった。	まちづくり課
恵久美	5月31日	04環境	ごみ集積場	県道脇のごみ集積所の利用は、上高柳地区が利用しているが、不法投棄等で適正利用ができていない。町としてできることはないか。	質問の場所は、把握している。長年の経緯もあることから、町として何ができるか検討したい。 6/21に指摘のあったごみ集積所にパイロンを設置し、不法投棄禁止の看板を設置し、適切な利用について啓発した。また、上高柳区長に対し、ごみ集積所の変更のお願いをした。	町民課
恵久美	5月31日	06学校	学校設備	学校に防犯カメラを設置しているのか。	下足箱が校舎内にある岡田・北伊予中学校以外の学校に設置している。	学校教育課

令和元年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
恵久美	5月31日	09観光	恋泉畑のひまわり	恋泉畑のひまわりはきれいだが、ひまわりを撤去した後は、長い期間土の面だけになるのもったいない。	畝ごとに時期をずらして花の種をまくことを検討したが、花が咲く規模が小さくなるので、全体に種をまくことにした。 また、咲いた花を撤去した後は、土の面だけになる時期はあるものの、菜の花、コスモスなどの種をまくこととしている。板橋も延長したので、開花したときには楽しんでほしい。	産業課
恵久美	5月31日	12その他	水路清掃	恵久美と上高柳の境界にある水路については、どちらの大字が清掃すればよいか分からない。	市街化区域内で都市下水道と判断した水路については、松前町が清掃しているが、それ以外の水路清掃については、大字に清掃してもらっていることから、両大字で話し合いを行い解決してほしい。	まちづくり課
恵久美	5月31日	12その他	空家	不動産協会では、増える空家を有効に活用しようと研究しているが、現実的には非常に手間がかかり、手が出せない状況である。 空家に対して家主がどのような意向を持っているのか行政側で調査してもらうことはできないか。 また、協会、家主、行政で連携を取り対応できないか。	町内には332戸の空家があり、職員が全て調査を行い、状況を把握している。 増え続ける空家については、大きな問題であると認識していることから、今後の課題としたい。	まちづくり課
恵久美	5月31日	12その他	子どもの見守り	地元の防犯パトロール隊で子どもの見守りをしているが、町からも応援してほしい。	補導委員・青パト隊員等には今まで以上に協力をお願いしている。今後は、登校時に子どもが集まる場所の点検・人数・時刻等を把握し、関係部所と連携してパトロールの強化に努める。また、不審者情報については情報を共有し、関係者と連携して子ども達を見守りたい。	学校教育課
昌農内	7月24日	02道路・交通・建物	想い通り	想い通りの路面が沈下し、舗装の補修工事を行っているが、何故路面が沈下するのか。 また、既設の舗装と補修した舗装の継ぎ目に段差ができて振動が発生し、自宅が揺れているが対応策はないのか。	規模の大きい道路を建設するに当たっては、地質調査を実施した上で工事を施工しているが、特殊車両や大型車両の通行量が想定以上に多く、路面の沈下が発生したものと考えている。 現在は、松前町単独の費用をもって部分補修をしているが、今後は、国費などを利用して、抜本的に改善ができないか検討したい。 また、部分補修をするに当たっては、できる限り振動に配慮した補修を検討したい。	まちづくり課
昌農内	7月24日	03水道	水道工事	水道工事では、道路を何箇所も掘削した後に工事箇所の舗装を復旧しているが、その後、復旧箇所も含めて全体の舗装を打ち替えているのはなぜか。	老朽化した本管を改修する場合は、仮設の水道管を設置した上で本管を改修する場合がある。仮設管を設置する場所と本管がある2箇所を掘削しなければならず、その後、2箇所の仮舗装をした上で、路面が安定した後に全体の舗装を行ったものと考えられるが、持ち帰って確認し、後日説明する。 R1.7.25 本人に説明済み	上下水道課
昌農内	7月24日	04環境	臭気	重信川堤内墓地近くで、コールタール臭が風向きによってはひどく、気分が悪くなるときがあるが、企業に対し、脱臭装置の改修等の指導はできないか。	現地を確認する。 後日、現場確認を行ったが、臭気は確認できなかった。臭気を測定することは可能だが、規制できる基準はない。	町民課
昌農内	7月24日	12その他	重信川内の民地	重信川には、堤外地に墓地や民地があるが、国で移転することはできないか。	河川を整備するときは、流下能力などを計算し、それに見合う断面を確保できる位置に堤防を作ることから、堤外に民地等が存在する場合がある。河川法の規制がかかるが、それらの物件を移転する場合は、所有者自身が移転しなければならない。	まちづくり課
昌農内	7月24日	12その他	土地の確保	松前町内には、住宅や工場などが建設できる土地が少なくなっているが、自由に建設できるようにしたらどうか。	松前町を都市計画区域から除外するには、松山広域の都市計画定において決定する必要があるが、決定権者である愛媛県は、除外を考えていない。 今後の松前町内の土地利用については、松前町で検討することになるが、市街化調整区域をむやみに市街化に編入することは考えておらず、将来を見据えて計画的な土地利用を検討していきたいと考えている。	まちづくり課

令和元年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
西高柳	3月20日	02道路・交通・建物	町道の陥没	出合橋から西側の堤防について、法面を掘削して災害復旧工事を行っているが、工事完了後は舗装するのか。また、災害復旧工事を行っている西端から3m程西側にある町道西124号線は、陥没の補修を何度も行っている。今回、災害復旧工事が原因で道路がまた陥没したと思われる箇所があるが、今後どうするのか。	堤防の災害復旧工事の箇所の舗装について確認する。 災害復旧工事の完了後は、法面に復旧すると聞いているので舗装はしない。 国土交通省に道路陥没について確認したところ、重信川堤防の基礎地盤は透水性が高いため、洪水により河川水位が高くなった場合には、堤防に水が浸透し、町道西124号線の路面から水が染み出ることが原因であることを確認した。 今年度完了した重信川漏水対策工事において、川側にコンクリートブロック及び洒水シートを設置することにより、堤防への水の浸透を軽減させるとともに、居住地側に水抜きフィルターを設置することにより、堤防に浸透した水を安全委排水し、土の流出を防いでいる。	まちづくり課
西高柳	3月20日	01防災	重信川	重信川については、台風18号によりパイピングが発生した箇所の災害復旧工事を行っている。自宅前でもパイピングが発生したが、災害復旧工事が実施されていないのは何故か。	平成29年度に発生した台風18号では、28箇所でパイピングが確認されており、14箇所については、国土交通省が応急対応を行っている。その後、重信川堤防調査委員会において原因の究明を行った後、災害復旧工事を実施しており、出水時期までに完了すると聞いている。 国土交通省においては、重信川の全川を調査しており、当該委員会において堤防の安定性が不足すると判断された箇所については、順次対策工事を実施することとしている。	まちづくり課
西高柳	3月20日	01防災	重信川	重信川の災害復旧工事をするのは良いが、抜本的に河床掘削をするべきではないか。	北川原の北側にある大新田では、おおむね11,000㎡の土砂を掘削した。今後は河口から上流部分を順次掘削を予定している。	まちづくり課
西高柳	3月20日	02道路・交通・建物	カーブミラー	木口内科南50mの交差点は、下り坂で危険なため、カーブミラーの設置を要望したが却下されている。どうにかならないか。	カーブミラーの設置は、地区要望が多く、限られた予算で実施しているため優先順位をつけている。要望場所を確認したい。 8/21に交通安全指導員、まちづくり課、町民課で現地を確認し、設置の有無を検討した。現場には停止線があるため、必ず停止線で停止すれば、左方は既存のミラーで確認できる。要望のあった右方については、道幅が十分に確保されており、目視で見渡し確認できるため、設置の必要はないと判断した。	町民課
西高柳	3月20日	05子育て	放課後児童クラブ	岡田小学校放課後児童児童クラブは、平成32年4月から1年生から6年生まで対象となるが、新しい施設はいつから増えるのか。また、どのくらいの児童数を想定しているか。	岡田小学校放課後児童クラブは、来年4月から1年生から6年生までを受け入れる。児童数は160人を想定している。	福祉課
西高柳	3月20日	07高齢者	老人クラブ	老人クラブの集まる場の確保ができないか。	町で実施している空家対策事業を活用してもらいたい。	健康課
西高柳	3月20日	12その他	市街化編入	岡田駅周辺を市街化区域に編入すると聞いたが事実なのか。	事実ではない。今後の土地利用の在り方については、庁内で検討を行った結果、新たに市街化区域に編入するのではなく、既存集落内の空地等の活用を優先すべきではないかとの結論になった。具体策について提案がなかったことから、再度検討することとしている。	まちづくり課
西高柳	3月20日	12その他	開発看板	岡田駅周辺の開発構想図が展示されているが、松前町の構想と関係があるのか。	松前町の構想と関係はない。町内の建築士グループにおいて、岡田駅、松前駅及び北伊予駅周辺の開発構想図を作成し、展示したものである。	まちづくり課
西高柳	3月20日	12その他	西高柳の墓地	重信川が増水すると墓が浸水するが、町において対策はできないか。	墓地の管理は地元で行っている。地元で対応してほしい。 西高柳の墓地は、河川法で規制されているため、河川管理の観点から、水の浸入を防ぐことは困難と考える。	町民課

令和元年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
西古泉	5月28日	01防災	防災行政無線	近年の住宅は防音対策も進んでいるため、防災無線も聞こえにくくなっている。	防災行政無線が聞こえない対策として、広報まさきのカレンダーの頁に電話番号の番号を載せている(961-7111)。また、平成30年度には、携帯電話、スマートフォン、ホームページに一斉に防災行政無線の内容がプッシュ型で配信できるシステムを構築したので、是非利用いただきたい。	総務課
西古泉	5月28日	01防災	雨水	警察学校の南の区域では、大雨時に濁った水が水路からあふれて道路との境界が分からない。水路を改修する必要があるのではないか。	大雨時に道路と水路の境界が分かるよう、境界付近にポールを設置するなどの措置も考えられる。 また、警察学校の南の区域を含む筒井地区の水問題については、西古泉と筒井の境界にある水路を改修すれば大幅に解消できることが判明したので、改修工事を実施する。	まちづくり課
西古泉	5月28日	02道路・交通・建物	ハンプ	町道西41号線の区間で交通量調査やハンプ設置の検討をすると聞いていたが、結果が知りたい。 また、下校時間帯の交通量は調査したのか。	交通量調査については、登校時間帯に職員が調査を実施し、少ないとの報告を受けている。 ハンプ設置の検討については、仮設のハンプを設置して検証したが、道路幅員が狭いことから、歩行者や自転車が通行する場所が確保できず、ハンプの設置は適切ではないとの結論になった。 また、他の地区からトリックアートを設置してはとの意見があり検討したが、初期効果だけであることから実施に至っていない。 下校時間帯の交通量については、今後調査する。 * 交通量調査結果 (登校時間帯) 1 日 時 H30.7.13(金) 6:30~7:30(1時間) 2 場 所 町道西41号線(集団登校集合場所~町道筒井徳丸線) 3 交通量 至エミフル:自動車17台、自転車0台、バイク3台、歩行者3人 至町道筒井徳丸線:自動車30台、自転車15台、バイク4台、歩行者54人 (下校時間帯) 1 日 時 R1.6.19(木) 15:30~16:30(1時間) 2 場 所 町道西41号線(集団登校集合場所~町道筒井徳丸線) 3 交通量 至エミフル:自動車90台、自転車11台、バイク9台、歩行者30人 至町道筒井徳丸線:自動車97台、自転車13台、バイク9台、歩行者0人	まちづくり課
西古泉	5月28日	02道路・交通・建物	町道西41号線	車が通るときスピードがかなり出ている、通学時など危険である。速度制限標識もない。ゾーン30の表示をしてほしい。	ゾーン30の設置に係る相談・申請等は、警察の所管になる。 区長に詳細を報告し了解を得る。	学校教育課
西古泉	5月28日	02道路・交通・建物	看板	町道西41号線と筒井・徳丸線の交差点に設置している看板の向きが適切でないので、向きを変えてもらいたい。	設置している看板は、去年の町政懇談会において提出された意見を受けて、大字で文面や設置場所、方向を検討してもらいエミフルに設置してもらった経緯がある。再度検討して修正の必要があれば要望としては受けるが、移転に係る費用は町としても負担はできないと考えている。	まちづくり課

令和元年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
西古泉	5月28日	02道路・交通・建物	西古泉・筒井線	西古泉・筒井線の今年度の工事内容と今後の工程が知りたい。 また、筒井・徳丸線と町道西48号線の交差点に信号機を設置してほしい。 以前に、人に優しい道路にすると説明があったが、どのような計画をしているのか。	今年度は、道路擁壁の施工を実施するとともに、筒井・徳丸線との交差点を改良する予定である。 その後、路床や路盤整備などの工事を行い、舗装工事を実施していく予定である。 信号機については、愛媛県警と協議を行っているが、設置箇所数などは決まっていない。 人に優しい道路については、道路の沿道にベンチ等を設置するよう提案している。また、自転車の通行帯も確保し、道路基準により歩道の幅員も広がっている。 信号機については、筒井・徳丸線と町道西48号線の交差点に設置できるよう要望している。(R1.5.29確認)	まちづくり課
西古泉	5月28日	02道路・交通・建物	町道西48号線	町道西48号線との交差点に信号が設置されない場合は、西48号線の渋滞が懸念されるが、西古泉・筒井線の供用開始からしばらくの間、警備員などの配置は考えているのか。 また、改修計画があると聞いたが、どのように改修するのか。	渋滞対応の警備員の配置は考えていない。 改修については、道路の北側にある水路を北側に移設し、道路幅員を拡幅する計画としている。 補助が採択される事業として要望しているが、採択されていないため、工事が施工できていない。今後も事業要望をする。	まちづくり課
西古泉	5月28日	02道路・交通・建物	運転免許証自主返納	運転免許証自主返納への支援は有り難いことではあるが、高齢者本人だけでなく、家族が返納を進めるに当たって、制度の周知としてポスター掲示とかできないものか。	免許証の自主返納への支援事業は、広報6月号で特集記事として掲載する。そのほか町のHPでも周知をしているが、それ以外の周知については、様子を見て実施を検討する。	町民課
西古泉	5月28日	09観光	恋泉畑のひまわり	昨年、恋泉畑に植えられたひまわりについては、背が高すぎてすぐに倒れてしまった。今年はどうするのか。	ひまわりの高さについては低くなると聞いている。	産業課
北川原	7月11日	01防災	防災士候補の推薦	自主防災組織が防災士候補を選ぶ際に、女性を推薦してほしいとの要望があったが、男性ではだめか。	地区によっては、女性が少ないところがあるため要望した。女性でないといけないということではない。	総務課
北川原	7月11日	04環境	プラごみ	プラごみの処理はどうなっているのか。プラごみの出し方、指導はどうか。	リサイクル可能なものについては、リサイクルしている。プラごみの出し方については、適宜指導は行っている。	町民課
北川原	7月11日	08農業	水路の水位	水路の水位が高く、隣地に設置している浄化槽からの排水ができないと聞いているが、水路の水位を低くすることはできないか。	現在は、田んぼに水を張る時期であり、水利組合が板堰などで水路の水を堰き止めていることから、水位については水利組合と相談してほしい。	産業課
北川原	7月11日	11文化・歴史	文化財案内板	町内文化財案内板が見えないところがある、補修をお願いする。	予算の範囲内で補修している。現地を確認し、補修する。 本年度に実施する計画あり。	社会教育課
北川原	7月11日	12その他	総合計画策定	アンケートの実施はいつか。	平成31年の1～2月に実施した。 (2,500人に送付→回収1,100人)	総務課
塩屋	7月26日	04環境	ごみ集積場	ごみ集積場の設置に関する決まりはあるのか。	ごみ集積場は、各地区で場所を決めて町民課へ届け出している。集積場を変更する場合にも、町民課への届け出る必要がある。	町民課
塩屋	7月26日	06学校	通学路の安全対策	子どもの事故や事件が多くなっているが、通学路等の町の安全対策はどうか。	町は、集団登校の集合場所、時刻、人数、通学路の状況及び過去5年間の不審者が多く出没する場所を地図に取りまとめた。関係機関で情報共有し、伊予検察署に対しパトロールの強化を、青パト隊に対し今まで以上に子どもの見守りをしてほしいと依頼した。今後は、通学路点検箇所空き家や暗い道などを加えるなど、視野を広げて安全対策を講じる。	学校教育課

令和元年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
塩屋	7月26日	06学校	教師の働き方改革	全国的に学校の先生は忙しい。町の今の現状はどうか。	町の学校の先生も大変忙しい状況である。町教育委員会では、平成29年度から働き方改革に対する取組を始めた。具体的には、教育委員会、学校において、これまで実施してきた行事を精選し、会議の時間や内容を統合作ることにより、行事や会議の回数を減らした。部活動を週2日休みにした結果、1人当たりの残業時間が約11時間短縮された。昨年度から学校現場における働き方改革の事業を国から受け、更に改善を進めるため、大学教授や医師等から意見を聞いている。先生の補助的な手伝いをするスクールサポートスタッフを2名雇用した。 広報9月号に改革の状況を掲載するので、保護者や地域の方の意見を聞きたい。	学校教育課
塩屋	7月26日	12その他	空家	通学路に面した空家があるが、犯罪に利用されないか。	空家等対策の推進に関する特別措置法に基づいて、松前町空家対策計画を策定した。これにより法に基づいた助言、指導、命令ができるようになり、特定空家に認定された空家については、強制的に行政が撤去できるようになったことから、適切に松前町空家対策計画を運用していく。	まちづくり課

66件